

【後志管内】 町職員の学校司書が運営する学校図書館（喜茂別町立喜茂別中学校）



学校司書による生徒の読書意欲を高める取組

喜茂別中学校では、町職員が学校司書を務めています。蔵書のデータベース化や図書館の整備だけではなく、生徒の読書意欲向上のために様々なイベントを行っています。左の写真は、生徒と教師と一緒に取り組む「みんなで1000冊!! 目指せ本倶登山※!!」という読書推進の企画です。（※本倶登山（ほんくとさん）…倶知安町にある標高約1,000mの山の名称）

テーマ別の特設コーナーの設置

生徒の学びを支える学校図書館となるように、図書委員と協力しながらテーマ別に特設コーナーを設置しています。このテーマは時事や生徒の興味関心に合ったもの、授業に関わりのあるものとしています。今後は、地域と連携したブックカフェなどのイベントも行う予定であり、まち全体で子どもたちの読書活動の推進に取り組んでいきます。



【檜山管内】 地域と学校で支える児童の読書活動（奥尻町立青苗小学校）

道立図書館との連携

道立図書館の図書館活動支援事業「サポートボックス」を活用し、児童の読書活動推進に役立てています。前期は朝読・昼読ボックス（120冊）をホールに展示し貸し出しました。児童たちは興味のある本を自由に手に取り借りています。11月には、ブックフェスティバルを実施予定です。

地域連携と児童の委員会活動による読書活動の推進

読み聞かせ団体「おはなしの会うみいろ」と連携し、読み聞かせを実施するとともに、町図書室から長期休業前に約100冊の本を借り、児童へ貸し出しました。

また、文化委員会では借りた本の分だけ水玉が増えていく「読書水族館」の取組や、児童による読み聞かせ、冬休みナンバーワンのおすすめ図書など、様々な読書活動推進の取組を実施しています。

